



日刊新聞 日曜日 日刊新聞 日曜日 日刊新聞 日曜日

市制實施の告示

愈よ明二十一日か

平市制實施(六月一日)の告示は加藤行政課長の現地調査報告と縣參事會及び平町並びに合併する平窪村の諮問答申に基つき明二十一日付官報で告示される筈である關係方面にお禮會の上ため上京中の青沼平町長は今二十日夕歸町の由である

海軍記念日

来る二十七日の海軍記念日に於ける平町では各學校に於て記念講演をなす外在郷軍人會では松ヶ岡公園忠魂碑前に参拜後總會を兼ねて懇親會を催すと

模範的な 苗代管理

石城郡上遠野村に於ける水稻苗代の耕種は郡内の模範で就中大字根岸部落は青年篤農家經田政雄君が十ヶ年以前からの精勵研究により過ぐる各地の冷害凶作にも苗代成績が實の良好と強健な早苗のため寧ろ平年作よりも増収を見たる事實に導かれ條播の必行及び管理の行届してゐるものに對し同郡中堅農講習生男子部は来る六月五日現地見學をなすと

農試場傳習會

石城郡神谷村の縣農試分場で来る二十四日午前九時から

中堅農講生の 現地講習

昨日好間村で 石城郡農の中堅農講習生男

改善されて来た 最近の郵便事業

だがまだ遺憾が多い 躍進の現状に監査方針

特別會計後の郵便局は従來に倍加して一般大衆との親みを圖り平郵便局の如き前局長以來全體的サービスをして利用者の方に當り本年度から更に料金値上げの交換的關係もあつて一層その努力に局員を擧げて精進してゐるが仙台東信局管内にはまだ遺憾なものが多く最近管内全部の實態調査を遂げた結果は一般的には成績向上の跡あるも三等局には經濟經營を主眼として従業員の特遇を顧みざるもの一、二等局には幹部にのみ託して協力互助の精神を欠きサービス刷新にも遺憾の點が少なくない本年度の監査方針は躍進の現状に鑑み徹底的な網羅正正によつて部内犯罪の絶滅を期し事業施設運行の改善、形式に片よらず大衆

庶民金庫の特資 申込額十三萬圓

五萬圓に對して三百件 貸出は二十四日から

平庶民金庫に於て自己資金五萬圓を特別融通する申込者は既報の如く相當多數に上る見込みの通り締切の結果は約三百件十三萬圓の借入希望額に達したので此の割當で融通に關し夫々査定中であるが申込み者の營業實態について必要性を確認され且つ從來普通資金を借りてゐないもの及び普通資金を借入れて居つても掛掛徴収等の返還成績良好なものには申込み額全部を受け容れ

常識講座

チャーチストと云ふのは十九世紀の中頃イギリスに起つた一つの社會運動であつて普通選挙の確立と共産新社會の建設を主張したるものでチャーチズムと云へば其の主義のこと、

明日の共販米 九五三俵

平町農會倉庫に於ける石城郡販賣聯合會明二十一日の俵米共同販賣は出荷一千俵を見込まれてゐるが申込みは左記九百五十三俵で相場は依然保合ひとの豫想が多い

路上で喧嘩を賣る 二人組の札付不良

石城郡内郷村の宮字鬼ヶ澤坑夫鈴木英治(三)假名及び同村平太郎居住坑夫關幸一(三)の兩名は去る十三日同村瀧地内縣道に於て通行中の高坂居住坑夫四人伴れに喧嘩を賣り左藤(三)に全治九日を要する傷害を負はせ更に通り合せた同村津村飯場方の坑夫高木三夫(三)同山崎榮次郎(三)の二名に同じく喧嘩を吹きかけて下駄で毆打何れも治療二週間の傷を與へたこと平署に探

石城郡下の 圍棋大會

出場者に百名 石城郡下圍棋大會は来る二十三日平町一丁目石城産婆學校舎内の同好俱樂部に於て開催の筈で出場希望者を募つてゐる

時 郷土を把持する苦悶

嚴乎たる人格とヘイ平たるし、年々歳々選挙の口術を同職見只それだけのゆめであるうし、従らに政府の不當を唱然るに何ぞ彼等は、選挙で、他黨の主義を排撃し、次に來毎に周章、狼狽して神聖なきはきまり切つたやうに農山の郷土に歸去來し、純朴なる漁村の現苦を叫び、己れ一人郷土人を無智者扱へして自ら、の力を以て明日にも救済せん之が候補者と獨りきりに表臨とするが如き誇大誇張の辯を

祝市制實施を名に 東京市内で大騙り

井上、諸橋氏の紹介状を偽造 地方出身有士を訪れて

脳病の適齡者 行方不明

相馬郡大鏡村の北原草野恵助(三)は九才の頃から腦病に罹り家人の手押へしてゐたが去る四月十八日行方不明となり八方捜索中であるが同人は本年徴兵適齡に當つてゐるのを探して貰ひたいと今二十日實父から平署に捜索方願出た

神經衰弱から力 ルモンチン自殺

石城郡内郷村の小島農吉田喜(三)は神經衰弱のため静養中であつたが同郡小名瀧町新米旅館方に投宿中の昨十九日午後二時頃カルモンチンを服して自殺企てたが家人に發見されて應急手當を受けたが生命危篤である

喧嘩を賣る癖の 悪い行商人

平町の鎌田町木賃泊止宿双葉郡新山町の新町生行商人若林初吉(三)は去る十七日夜四丁目飲食店草野屋方に登壇し

隣室にゐたる平町大町鐵工場職工佐藤某(三)に喧嘩を吹きかけ同人の顔面その他に全治一週間の負傷を與へ平署に檢舉された

高壓線に觸れ 電工墜落

五月月の重傷 平町字手掴日立電氣發電所電工菅原力(三)は昨十九日正午頃外三名と共に變電所構内に於ける高さ二十五尺の鐵塔修理に從事中誤つて傍らの高壓線に觸れて感電墜落し頭部及び兩腕その他に火傷並に打撲傷を負ひ新川町北川外科醫院にかつき込まれて應急手當を受け入院加療中だが全治五ヶ月の重傷である

第一位の品質 文德墨汁 罐入。瓶入 代理店 魁文堂 電話313番

今晩は南の風、曇(後雨) 明日は南西の風、曇(後晴) (小名瀧測候所)

藤菜の育て方

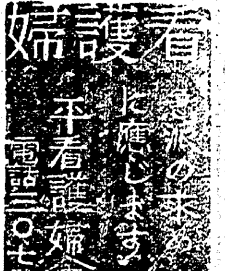
茄子トマトの

青枯病 (上)

運作を避けること並に
 蔬菜栽培の土壌消毒
 茄子及びトマトの青枯病は
 は何れも腐敗菌の土壌消毒
 傳染によつて起るもので茄子
 にありては水分が缺乏した際
 の如く幼芽及び新葉の一部は
 萎凋して漸次古葉に及び遂に
 は一株が全部萎凋枯死する二
 三日間は日中だけが凋れて夜
 間及び雨天の時はやゝ恢復す
 るのが特徴である。根は腐
 敗し莖の下部は腐敗し材部は
 暗褐色となる。トマトではや
 はり萎凋枯死して一株に發生
 すれば遂には全圃場に蔓延し
 てしまふ此の防除法は次の如
 くである。

運作を避けること、無被害
 植物との輪作を行ふこと、
 發病の心配がある際には移
 植する二週間ぐらゐ前に石
 灰窒素を一反歩に對して二
 十貫ぐらゐまたは移植の二
 三日前に石灰硫黄合劑ボー
 ノ比重一度液を一坪當り三
 升ぐらゐの割合で圃場消毒
 を行ひ、さらに土變への時
 に於て二回ぐらゐ同液を施
 すこと、被害の株は抜きと
 ること、肥料は燐酸、加里
 肥料が多い方がよろしい、
 次へで蔬菜の温室、温床裁
 培に忘れてならない土壌消毒
 について云へば、蔬菜の栽培
 ことに温室、温床の栽培、露
 地に於ける半促成栽培などは
 これから作付けるものが多い
 がこの場合特に注意を要する
 ものは土壌中の微生物である

◆一般印刷物も
 御引受け致します
 新いわき新聞社
 印刷部



スペインG・H・N 元詰
ゴルフポートワイン
 甘味葡萄酒 1・10
 解熱の方には少し水を加へて
 召し上ると風味一そう佳良です
 (平2) 西村屋薬舗 (電3)

正確な体温計
 寒暖計 (種各)
 計量器指定販賣
 平町五丁目角
山野邊藥局

雨の日
 曇る日
 照る日

兼用一御婦人用傘

色無地 ¥2.80 ¥3.80
 柄模様 ¥3.00 ¥5.00

店内に澤山陳列してございます

平4 ツルヤ 電140

産科 婦人科 長木村寅次郎
 外科 醫學博士 内木宗八
 藥局 藥劑師 大岩俊雄
 平町新川町九一
 入院隨意 病室完備
木村病院
 電話一六四番

産科、婦人科専門
根本醫院 (平町南町)
 病室 入院 隨時 根本庄次郎
 増築 手術室完備 根本貞雄

齒科開業
 此の度左記の處に診療所を開業仕り
 候間此段御通知申上候
 口腔外科、補綴科、
 保存科、齒列矯正科、
 小兒齒科、
 (其他齒科一般)
 毎日晝夜診療
 日曜午後休み
 平町田町(藤田女學校前)
齋藤齒科醫院
 東京齒科 醫學士 齋藤賢三

病室増築、手術室完備
 産科 醫學博士
 婦人科 **五十嵐雄二**
 平町新川町「電話三六九番」

移轉お知らせ
 今般スタチ才擴張の爲め左記
 に移轉仕り候間從前通り御引
 立の程偏にお願ひ申上候
 平町田町五番地(三丁目北裏通り)
齋藤寫眞館
 電話(呼)二七二番

食 事
 喫 茶
 酒 場 兼 ね だ
サロン
 レストラン
 平町四
 二五三電

外科一般 内臓外科
 レントゲン科 泌尿器科
北川外科
 (血液検査毎日)
 イソトモ
 入院デキマス
 平町新川町二七(電四六四)
 醫學博士 北川芳夫
 技 師 小林良次

目科療診
 一、齒科 一般
 一、保存科、補綴科、齒齦工科、
 齒列矯正科、小兒齒科、歯槽膿漏科、
 一、口 腔 外 科
 一、レントゲン科
中野齒科醫院
 院長 日本齒科 醫學士 中野 誠
 醫學士 西川 誠
 平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

和洋鋼鐵、金物問屋
店商屋釜
 九九・九電

(院 病 平)
 院長 醫學博士 鈴木定藏 (平町元共濟病醫院) 電話 六四一(番)
 内科 醫學博士 鈴木定藏
 小兒科 醫學士 木下基一
 産婦人科 醫學士 池谷宗三郎
 皮膚泌尿器科 醫學士 岡田重徳
 レントゲン科 技師 鈴木定藏
 物理療法科 技師 岡田重徳
 藥劑師 部長 藥劑師 吉本幸平
 診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
 夜間診療に從事す(急患は此の限にあらす)
 往診隨時、病室完備(入院隨時自費、便)